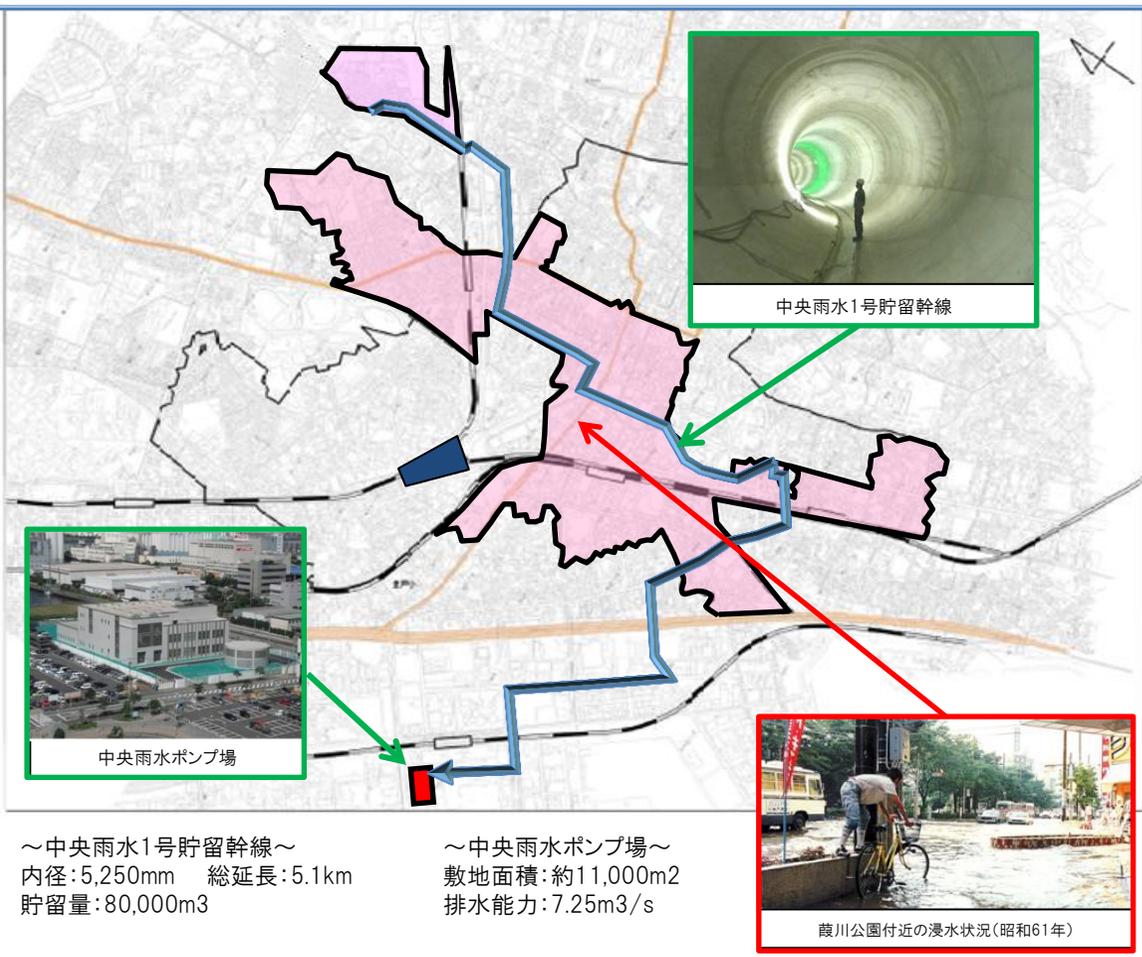


「安全・安心のまちづくり」のために

千葉県千葉市

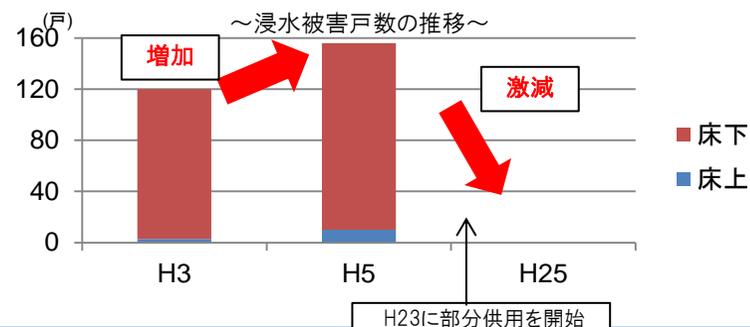
- 千葉市の中心市街地は、都市化の進展に伴って浸水被害が増加。
- H12～H24にかけて計画降雨(53.4mm/h)に対する「中央雨水1号貯留幹線」の整備を実施。
- 本事業により浸水被害が軽減し、中心市街地における人口の増加など地域振興に貢献。

中央雨水1号貯留幹線 整備事業



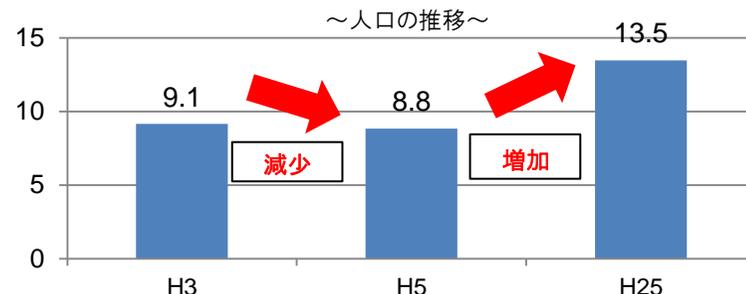
浸水被害軽減効果

市内に約300戸の被害をもたらしたH25年の台風26号の際においても、整備対象区域に被害なし。



浸水被害軽減に伴う効果

○中心市街地における人口増加



○主要道における安定した人・物資の輸送を確保